

第3学年 国語科 単元計画案 単元名 「 故郷 」

高槻市立第十中学校





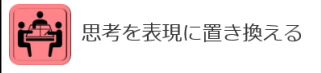






1. 単元の見目標



- ・場面や登場人物の設定に着目して、内容を読み深める。
- ・時代や社会の変化の中での人と人との関わりについて考えをもつ。




2. 単元の評価規準

国語への関心・意欲・態度	読む能力 書く能力	言語についての 知識・理解・技能
・作品中の時代と社会の特徴を読み取り、登場人物の生き方を考えようとしている。	・現在と回想場面の描写の違いに着目し、その意図と効果を読み取っている。	・作品中の語句や表現を適切に用いて、自分の考えを表現する助けにしている。

3. 指導と評価の計画 (全7時間)

時 STANDARD	学習活動	指導上の留意点	評価規準・評価方法						
1 出会う 結び付ける	○学習点検表で学習の流れを確認する。 ○単元における自分の目標を設定し、ペアで共有する。	・見通しを持ち、自分の目標を持つよう支援する。 	【関・意・態】 (学習点検表)						
向き合う	語り手、中心人物、対人物を押さえ、 物語の「場面」を捉えよう。 ○動画を視聴し、「故郷」の全体像を捉える。 ○全体で交流し、必要な事項を共通理解する。	・全体像を捉えられるよう、便覧を参照しながら動画を視聴する。 ・「握手」での学習を復習し、【中心人物】や【回想】などの用語の意味をペアで確認する。	【読む】 (教科書) (ワークシート) (学習点検表)						
つなげる	○「故郷」を一文で表現する。 <table border="1" data-bbox="300 1563 705 1706"> <tr> <td></td> <td>) が</td> </tr> <tr> <td></td> <td>) によって</td> </tr> <tr> <td></td> <td>) なる話</td> </tr> </table> 	) が	) によって	) なる話	・今後、読み深めていく中で変化していくことを伝える。 ・わからないところは空欄にさせておく。 ・学習点検表を授業後回収し、空欄の内容を確認し指導に生かす。	
) が								
) によって								
) なる話								
振り返る	○本時のふり返り ○次時の学習内容を確認し、家庭学習を各自で設定する。	・わかったことを具体的に書かせる。 ・魯迅や当時の社会背景等、調べることで次時が深まる内容を家庭学習として設定させる。 ・調べる方法についても考えさせる。	【関・意・態】 (学習点検表)						

<p>2・3</p> <p>出会う</p> <p>結び付ける</p> <p>向き合う</p> <p>つなげる</p> <p>振り返る</p>	<p>○家庭学習の内容を交流する。</p> <div data-bbox="304 219 1142 327" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>「私」の心情は本文中でどのように変化するか。 班で一文ずつ丁寧に読み、図表化してみよう。</p> </div> <p>○班で一文ずつ読む。</p> <div data-bbox="304 383 604 472" style="border: 1px solid black; padding: 5px;">  協働して課題解決する </div> <p>○過去の回想部分を読み分け、表現の違いを見つける。</p> <p>○他の人物との再会を通して「私」の心情がどのように変化するのかを図表化し、可視化する。</p> <p>○他の班と交流し比較することで考えを深める。</p> <p>○次時の確認 ○本時のふり返り</p>	<p>・調べた方法についても交流する。</p> <p>・正しく読めるよう、一班に一つずつルビつき本文を準備する。</p> <p>・読み流すのではなく、最初から言葉にこだわり丁寧に読むよう注意させる。</p> <p>・「握手」での学習を生かし、違いを見つけられるようにする。</p> <p>・色彩や人物像の変化に気づかせる。</p> <p>・付箋を利用し、本文を根拠に変化を捉えるようにする。</p> <p>・どうして どこから カードを示し、本文の表現を根拠として考えるよう指導する。</p> <p>・答えだけを探すのではなく、理由・根拠を追究し、深めるようにする。</p> <p>・本時の学習を踏まえて次時の学習に進むことを確認する。</p> <p>・交流を通して考えが深まったことを特を書くように指導する。</p> <p>・自発的な学習に取り組めるよう、班を回り支援する。</p>	<p>【関・意・態】 (学習点検表)</p> <p>【読む】【知・理・技】 (教科書) (ワークシート)</p> <p>【関・意・態】 (学習点検表)</p>
<p>4</p> <p>出会う</p> <p>結び付ける</p> <p>向き合う</p> <p>つなげる</p> <p>振り返る</p>	<p>○前時の学習内容をペアで確認する。</p> <div data-bbox="304 1391 1142 1447" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>「私」の気持ちが最も動いたところはどこか。</p> </div> <p>○前時のワークシートを確認して、心情が最も変化したところを班で考え交流する。</p> <p>○クライマックスの定義について確認する。</p> <div data-bbox="296 1671 1134 1765" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>「私」が最も変容したところはどこか。 それはどこから読み取ったか。</p> </div> <p>○「故郷」のクライマックスを書き抜く。交流し考えを深める。</p> <p>○本時のふり返り</p>	<p>・最もマイナスな心情の場面と最もプラスな心情の場面を確認する。</p> <p>・出来事としての山場と主題につながるクライマックスの違いを理解するため、あえて出させる。</p> <p>・『中心人物が最も変容したところ』という定義をおさえる。</p> <p>・定義をもとに文を絞り込ませる。</p> <div data-bbox="730 1809 1078 1899" style="border: 1px solid black; padding: 5px;">  知識・技能を活用する </div> <p>・本時を振り返り、「作者はなぜこのように設定したのか」という問いを投げかけ、次時に考える課題を確認する。</p>	<p>【関・意・態】 (学習点検表)</p> <p>【読む】【知・理・技】 (教科書) (ワークシート)</p> <p>【関・意・態】 (学習点検表)</p>

5・6 出会う	○本時の学習内容をペアで確認する。	・学習点検表でゴールを意識させる。	【関・意・態】 (学習点検表)
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>登場人物はどのような人物として描かれているか。 なぜそのような設定にしたのか。どのような効果を生んでいるか。</p> </div>			
結び付ける	○①レントウ②ヤンおばさん③他の人物の人物像を本文から捉える。	<ul style="list-style-type: none"> ・本文の記述に即して、人物像の描写を捉えさせる。 ・「握手」での学習を復習する。 	【読む】【知・理・技】 (教科書) (ワークシート)
向き合う	○作者の意図や効果を分析する。	<ul style="list-style-type: none"> ・効果を先に考え、作者の意図に迫れるようにする。 ・本文の描写を根拠として、自分の言葉で説明することを確認する。 	
つなげる	○人物を一人選び、その人物像・作者の意図・効果を分析した文章を書く。	<ul style="list-style-type: none"> ・班で考えたことを踏まえて、自分の言葉で説明する。 ・語彙シート内の文末表現集を使うように指示する。 	【書く】 (ワークシート)
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">  思考を表現に置き換える </div>			
振り返る	○本時のふり返り	<ul style="list-style-type: none"> ・学習点検表の「わたしについて」の欄に「どのようにできたか／何が不十分か」を具体的に書かせる。 	【関・意・態】 (学習点検表)
7 出会う	○前時の学習内容をペアで確認する。	<ul style="list-style-type: none"> ・学習点検表を互いに確認し、自分の考えを交流する。 	【関・意・態】 (学習点検表)
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>友だちの作文を読み、友だちの良さや自分にはない視点を発見しよう</p> </div>			
つなげる	○友だちと作文を読み合い、付箋を使って評価する。	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の作文と比較する。 	【書く】 (ワークシート)
向き合う	○推敲し清書を仕上げる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ペアで読み合い、より良く直す。 ・友だちの良さを自分の作文にも取り入れるように促す。 	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">  互いの考えを比較する </div>			
振り返る	○単元のふり返り	<ul style="list-style-type: none"> ・最も良いと評価する作文を選び、理由を自分の言葉で書く。 ・学習点検表を完成させ、自分の目標の達成度、この単元で学んだこと、班の学び合いの状況について具体的に記載させる。 	【関・意・態】 (学習点検表)
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">  振り返って次へつなげる </div>			